

## □要請番号 (JL76317B04)

募集終了



| 国名      | 職種コード 職種  | 年齢制限 | 活動形態 | 区分        | 派遣期間 | 派遣隊次                      |
|---------|-----------|------|------|-----------|------|---------------------------|
| ウズベキスタン | G183 幼児教育 |      | 個別   | 交替<br>3代目 | 2年   | ・2018/1・2018/2・<br>2018/3 |



## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名（日本語）

国民教育省

## 2) 配属機関名（日本語）

ヌクス39番幼稚園

## 3) 任地（カラカルパクスタン自治共和国ヌクス市）JICA事務所の所在地（タシケント市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機で約2.0時間）

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先となる39番幼稚園は1960年設立。2歳から6歳の園児が約160名おり、年齢によりグループ分けされたクラスをそれぞれ教師1名・補助スタッフ1名の体制で受け持っている。このほか、同園には看護師、栄養士、事務員、清掃員等約25名のスタッフが勤務。国からの予算が園児数によって配分されるため、運営は常に厳しい状況にされているが、教材や遊具を手作りするなど工夫をこらし、園内の環境整備に努めている。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

同国政府は就学前教育の充実を掲げ、個々の能力を伸ばす教育をめざして、各州の教育局ではUNICEFの教育理念や方針に関するセミナー等を教師対象に行っているが、現状は旧ソ連時代を踏襲しており、幼稚園は依然として就学準備の場としての意味合いが強い。また、地方では対象年齢の就園率は約20%にとどまり、その理由として、親の経済的理由と就学前教育に対する理解不足があげられる。ボランティアには日本の幼児教育や遊びを通して幼児期に即した教育法の紹介が求められている。また、セミナーなどを通じて親や地域を取り込み、就園率を上げることも期待されている。現在、2代目のJVが活動中であり、ヨガやピアノでの音楽指導を取り入れた活動している。

## 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 同僚教師の補助を行いながら、幼児期に即した教育法や遊びの紹介を行う。
2. 国家の祝日等に合わせて行われる園内のイベント実施を支援する。
3. 国民教育省の要請に応じ、同市内の他の幼稚園でも指導を行う。
4. 日本の遊びや文化紹介を取り入れたイベントを幼稚園関係者や地域住民を対象に企画・実施する。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、音楽室(ピアノあり)、園庭(簡単な遊具、畠、花壇)等

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚

園長 女性、40代

教師 女性、20-40代 9名

活動対象者  
2歳から6歳の園児 約160名

5) 活動使用言語

ウズベク語

6) 生活使用言語

ウズベク語

7) 選考指定言語

## 【資格条件等】

[免許]：（幼稚園教諭）  
(保育士)

[学歴]：( ) 備考：

[性別]：( ) 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：教師への指導が必要なため

## 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：(-20～40 °C位)

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

## 【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.